

《商品の特色》

作成基準日 : 2015年10月30日

わが国の株式を中心に投資し運用資産の中長期的な成長を目指す、クローズド・エンド型の会社型投資信託(投資法人)です。

- ・投資事業有限責任組合の出資持分への投資を含む国内の未公開企業の発行する株式等、および上場または店頭登録後10年以内の株式等への投資額を株券等投資額の50%以上とすることを基本投資配分とします。
- ・大阪府下の未公開株式に20～30%程度を投資するものとします。
- ・同一銘柄の株式への投資は取得時においてファンド資産の10%以内とします。
- ・外貨建資産への投資は行いません。
- ・資金借入れおよび投資法人債の発行は行いません。

| | |
|-------------|------------|
| 1口あたりの参考評価額 | 8,007円 |
| 1口あたり純資産額 | 8,463円 |
| 市場価格 | 4,570円 |
| 純資産総額 | 3,724百万円 |
| 払込資産 | 4,571百万円 |
| 設立年月日 | 2002年3月15日 |
| 決算日 | 1月31日 |
| 存立期間 | 定めはありません |

- (注1) 1口あたり参考評価額は下記の関係法人に対する報酬控除後
(注2) 参考評価額は、会計情報に加え時価情報を加えたものです。この参考評価額は、契約型投資信託の基準価額に準じた方法により算出したものです。

| 分配金実績(税引前) | |
|-------------|--------|
| 第1期(H15.1) | 0円 |
| 第2期(H16.1) | 0円 |
| 第3期(H17.1) | 1,639円 |
| 第4期(H18.1) | 563円 |
| 第5期(H19.1) | 0円 |
| 第6期(H20.1) | 0円 |
| 第7期(H21.1) | 0円 |
| 第8期(H22.1) | 0円 |
| 第9期(H23.1) | 0円 |
| 第10期(H24.1) | 0円 |
| 第11期(H25.1) | 0円 |
| 第12期(H26.1) | 575円 |
| 第13期(H27.1) | 0円 |

《1口あたりの参考評価額の騰落率》

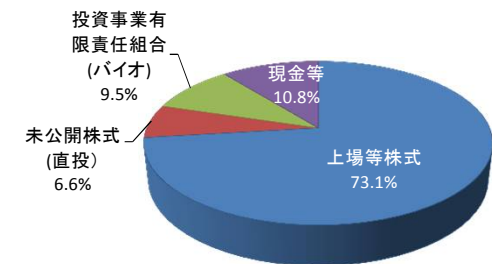
| | |
|-------|--------|
| 設立日比 | 7.0% |
| 過去1カ月 | 2.4% |
| 過去3カ月 | -10.3% |
| 過去6カ月 | -4.7% |
| 過去1年 | 4.9% |
| 過去3年 | 215.6% |
| 過去5年 | 180.9% |
| 過去10年 | -4.8% |

※税引前分配金を再投資したものととして算出した累積投資参考評価額により計算しています。

《1口あたりの参考評価額の内訳》

| | |
|--------------|--------|
| 現金等 | 866円 |
| 内 上場等株式 | 5,854円 |
| 内 未公開株式 | 530円 |
| 内 投資事業有限責任組合 | 757円 |

《資産別組入比率10月30日現在》



資産運用会社 (SBIアセットマネジメント株式会社)

前月末純資産額に対し0.09612%(税抜0.089%)

資産保管会社 (三井住友信託銀行株式会社)

前月末純資産額に対し0.00918%(税抜0.0085%)

年間432万円(税抜400万円)(固定報酬)

一般事務受託者(三菱UFJ信託銀行株式会社)

月額35万円(委託報酬月額が350,000円(税抜)を下回る場合)

前月末純資産額に対し0.027%(税抜0.025%)(30億以下の部分)

前月末純資産額に対し0.023544%(税抜0.0218%)(30億超50億以下の部分)

前月末純資産額に対し0.018144%(税抜0.0168%)(50億超の部分)

委託準備報酬108万円(税抜100万円)

一般事務受託者(計算) (三井住友信託銀行株式会社)

前月末の純資産額に対し0.00432%(税抜0.004%)

未公開株等評価機関(株式会社みずほ証券リサーチ&コンサルティング)

前月末の未公開有価証券総評価額に対し0.018036%(税抜0.0167%)

6カ月毎 162万円(税抜150万円)

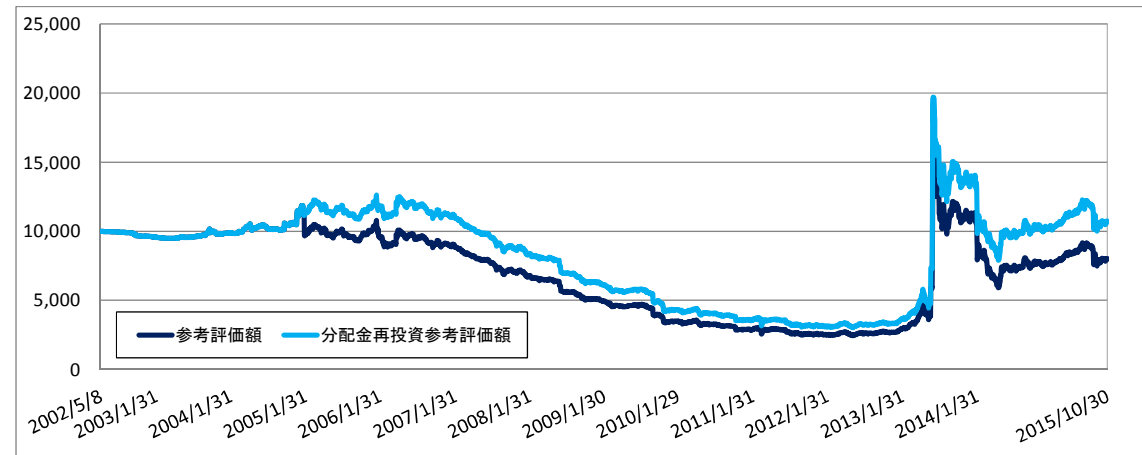
会計監査人(新日本有限責任監査法人)

会計監査人 年額2,000万円以内

役員

執行役員・監督役員 月額15万円

《1口あたりの参考評価額の推移》(単位:円)



このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

コード8721 : ベンチャー・リヴァイタイズ証券投資法人

http://v-revitalize.co.jp

投資主様用資料

作成基準日: 2015年10月30日

《東京証券取引所》

《市場価格情報》

| | |
|--------------|----------|
| 月末終値 | 4,570円 |
| 上場初値 | 10,250円 |
| 上場来高値(終値ベース) | 51,900円 |
| 上場来安値(終値ベース) | 502円 |
| 発行済投資口数 | 465,050口 |
| 時価総額 | 2,125百万円 |

《市場価格の騰落率》

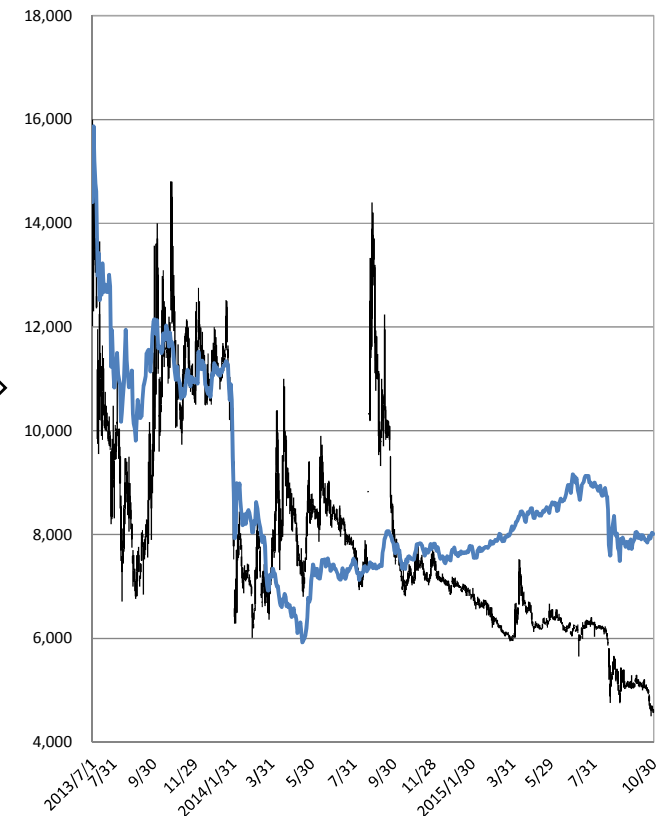
分配金調整後

| | |
|-------|--------|
| 過去1カ月 | -10.9% |
| 過去3カ月 | -27.3% |
| 過去6カ月 | -26.9% |
| 過去1年 | -38.8% |
| 過去3年 | 674.6% |
| 過去5年 | 444.0% |
| 過去10年 | -46.9% |

《1口あたりの参考評価額・市場価格・出来高の推移》



《1口あたりの参考評価額・市場価格・出来高の推移》



当月は参考評価額が+2.4%上昇、市場価格が▲10.9%下落し、乖離率は▲42.9%となりました。月中の動き(終値ベース)は、高値5,200円、安値4,570円となりました。

コード8721 : ベンチャー・リヴァイタイズ証券投資法人

投資主様用資料

<http://v-revitalize.co.jp>

《上場株式》

(1) 時価総額 2,722百万円

(2) 組入銘柄数 51銘柄

(3) 組入銘柄

| | コード | 銘柄 | 業種 | 市場 | 株数(株) | 時価単価(円) | 時価金額(円) | 構成比(%) |
|----|------|------------------|--------|--------|---------|---------|-------------|--------|
| 1 | 2193 | クックパッド | サービス業 | 東証一部 | 88,800 | 2,320 | 206,016,000 | 5.5% |
| 2 | 2127 | 日本M&Aセンター | サービス業 | 東証一部 | 32,600 | 5,010 | 163,326,000 | 4.4% |
| 3 | 7164 | 全国保証 | その他金融業 | 東証一部 | 36,400 | 4,115 | 149,786,000 | 4.0% |
| 4 | 2229 | カルビー | 食料品 | 東証一部 | 30,600 | 4,410 | 134,946,000 | 3.6% |
| 5 | 3193 | 鳥貴族 | 小売業 | 東証二部 | 48,400 | 2,423 | 117,273,200 | 3.1% |
| 6 | 3445 | RS Technologies | 金属製品 | 東証マザーズ | 46,200 | 2,417 | 111,665,400 | 3.0% |
| 7 | 7816 | スノーピーク | その他製品 | 東証マザーズ | 32,900 | 3,360 | 110,544,000 | 3.0% |
| 8 | 6029 | アトラ | サービス業 | 東証マザーズ | 86,100 | 1,158 | 99,703,800 | 2.7% |
| 9 | 7779 | CYBERDYNE | 精密機器 | 東証マザーズ | 60,000 | 1,499 | 89,940,000 | 2.4% |
| 10 | 8715 | アニコム ホールディングス | 保険業 | 東証一部 | 29,500 | 2,897 | 85,461,500 | 2.3% |
| 11 | 2587 | サントリー食品インターナショナル | 食料品 | 東証一部 | 16,900 | 4,910 | 82,979,000 | 2.2% |
| 12 | 3666 | テクノスジャパン | 情報・通信業 | 東証一部 | 33,000 | 2,510 | 82,830,000 | 2.2% |
| 13 | 4587 | ペプチドリーム | 医薬品 | 東証マザーズ | 25,600 | 2,866 | 73,369,600 | 2.0% |
| 14 | 3141 | ウエルシアホールディングス | 小売業 | 東証一部 | 11,800 | 5,990 | 70,682,000 | 1.9% |
| 15 | 3905 | データセクション | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 112,900 | 619 | 69,885,100 | 1.9% |
| 16 | 3676 | ハーツユナイテッドグループ | 情報・通信業 | 東証一部 | 37,600 | 1,846 | 69,409,600 | 1.9% |
| 17 | 3685 | みんなのウェディング | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 45,100 | 1,369 | 61,741,900 | 1.7% |
| 18 | 3230 | スター・マイカ | 不動産業 | JASDAQ | 43,400 | 1,376 | 59,718,400 | 1.6% |
| 19 | 3195 | ジェネレーションパス | 小売業 | 東証マザーズ | 32,300 | 1,781 | 57,526,300 | 1.5% |
| 20 | 6099 | エラン | サービス業 | 東証二部 | 43,400 | 1,294 | 56,159,600 | 1.5% |
| 21 | 3697 | SHIFT | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 56,700 | 989 | 56,076,300 | 1.5% |
| 22 | 3909 | ショーケース・ティービー | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 15,300 | 3,550 | 54,315,000 | 1.5% |
| 23 | 3196 | ホットランド | 小売業 | 東証一部 | 30,600 | 1,750 | 53,550,000 | 1.4% |
| 24 | 3679 | じげん | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 75,600 | 685 | 51,786,000 | 1.4% |
| 25 | 3696 | セレス | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 54,400 | 885 | 48,144,000 | 1.3% |
| 26 | 6097 | 日本ビューホテル | サービス業 | 東証一部 | 19,400 | 2,425 | 47,045,000 | 1.3% |
| 27 | 6262 | ペガサスミシン製造 | 機械 | 東証一部 | 90,300 | 486 | 43,885,800 | 1.2% |
| 28 | 3673 | ブロードリーフ | 情報・通信業 | 東証一部 | 28,600 | 1,392 | 39,811,200 | 1.1% |
| 29 | 6165 | パンチ工業 | 機械 | 東証一部 | 38,700 | 1,002 | 38,777,400 | 1.0% |
| 30 | 6172 | メタックス | サービス業 | 東証マザーズ | 9,800 | 3,300 | 32,340,000 | 0.9% |

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

《上場株式》

| | コード | 銘柄 | 業種 | 市場 | 株数(株) | 時価単価(円) | 時価金額(円) | 構成比(%) |
|----|------|---------------|--------|-----------|--------|---------|---------------|--------|
| 31 | 9517 | イーレックス | 電気・ガス業 | 東証マザーズ | 27,300 | 1,180 | 32,214,000 | 0.9% |
| 32 | 3844 | コムチュア | 情報・通信業 | 東証一部 | 15,400 | 1,965 | 30,261,000 | 0.8% |
| 33 | 6098 | リクルートホールディングス | サービス業 | 東証一部 | 7,700 | 3,900 | 30,030,000 | 0.8% |
| 34 | 3668 | コロプラ | 情報・通信業 | 東証一部 | 15,000 | 1,987 | 29,805,000 | 0.8% |
| 35 | 6240 | ヤマシンフィルタ | 機械 | 東証二部 | 63,600 | 466 | 29,637,600 | 0.8% |
| 36 | 3135 | マーケットエンタープライズ | 小売業 | 東証マザーズ | 10,600 | 2,715 | 28,779,000 | 0.8% |
| 37 | 6027 | 弁護士ドットコム | サービス業 | 東証マザーズ | 12,300 | 2,163 | 26,604,900 | 0.7% |
| 38 | 3906 | ALBERT | 情報・通信業 | 東証二部 | 16,000 | 1,590 | 25,440,000 | 0.7% |
| 39 | 6086 | シンプロメンテ | サービス業 | 東証マザーズ | 18,700 | 1,156 | 21,617,200 | 0.6% |
| 40 | 6095 | メドピア | サービス業 | 東証マザーズ | 20,000 | 680 | 13,600,000 | 0.4% |
| 41 | 3680 | ホットリンク | 情報・通信業 | 東証マザーズ | 13,000 | 665 | 8,645,000 | 0.2% |
| 42 | 2196 | エスクリ | サービス業 | 東証一部 | 8,700 | 919 | 7,995,300 | 0.2% |
| 43 | 6178 | 日本郵政 | サービス業 | 東証一部 | 3,900 | 1,400 | 5,460,000 | 0.1% |
| 44 | 6049 | イトクロ | サービス業 | 福岡Q-Board | 2,000 | 1,980 | 3,960,000 | 0.1% |
| 45 | 6166 | 中村超硬 | 機械 | 東証マザーズ | 900 | 2,766 | 2,489,400 | 0.1% |
| 46 | 4980 | デクセリアルズ | 化学 | 東証一部 | 1,400 | 1,387 | 1,941,800 | 0.1% |
| 47 | 7182 | ゆうちょ銀行 | 銀行業 | 東証一部 | 1,300 | 1,450 | 1,885,000 | 0.1% |
| 48 | 1434 | JESCOホールディングス | 建設業 | 東証二部 | 2,000 | 507 | 1,014,000 | 0.0% |
| 49 | 3139 | ラクト・ジャパン | 卸売業 | 東証二部 | 600 | 1,516 | 909,600 | 0.0% |
| 50 | 7781 | 平山 | 精密機器 | JASDAQ | 500 | 1,795 | 897,500 | 0.0% |
| 51 | 6171 | 土木管理総合試験所 | サービス業 | 東証二部 | 200 | 1,760 | 352,000 | 0.0% |
| | | | | | | 合計 | 2,722,232,400 | 73.1% |

《ファンド・マネジャーコメント》

1.市場動向-1

10月の株式市場は、大幅反発しました。上旬は、低調な米雇用統計を受けた米国の早期利上げ観測の後退や、日銀の追加緩和期待の高まりを背景に、前月末の急落から急速に値を戻しました。環太平洋経済連携協定(TPP)交渉の大筋合意も好感されました。中旬は、中国やドイツで冴えない経済指標の発表が続いたことから、世界経済の減速懸念が台頭し軟調に推移する局面もありましたが、欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁が追加緩和策の可能性を示唆すると欧米株高となり、日本株にも買いが波及しました。下旬も、中国人民銀行が政策金利と預金準備率の引き下げを発表し、世界的な金融緩和の強化が株価の下支えにつながるとの見方から堅調に推移しました。月末にかけては、決算発表を受けて好決算だった銘柄に買いが入り、30日の日銀金融政策決定会合では現状維持が決定されたものの、買いが優勢のまま月末を迎えました。

《未公開株等》

1. 直接投資

(1) 株式

| 銘柄名 | 業種 | 株数(株) | 時価単価(円) | 時価金額(円) | 構成比 |
|--------------|-------|---------|---------|------------|------|
| 紀文食品 | 食品 | 170,000 | 588 | 99,960,000 | 2.7% |
| ドリーム・アーツ | 情報・通信 | 1,517 | 53,710 | 81,478,070 | 2.2% |
| SBIトランスサイエンス | その他金融 | 94 | 391,118 | 36,765,092 | 1.0% |
| ジェイ・エス・ビー | 不動産 | 460 | 56,159 | 25,833,140 | 0.7% |
| ワイズ | 医薬品 | 1,859 | 1,316 | 2,446,444 | 0.1% |
| カルディオ | 医薬品 | 4,700 | 0 | 1 | 0.0% |

《ファンド・マネジャーコメント》

1.市場動向-2

業種別では33業種全てが上昇し、特にパルプ・紙や鉄鋼、精密機器などが大きく上昇しました。新興市場は、大型株中心の反発となったことから東証マザーズの上昇率はTOPIXを下回りました。指数の動きは、日経平均株価+9.7%、TOPIX+10.4%、日経ジャスダック平均株価+4.5%、東証マザーズ指数+5.4%となりました。

ドル/円は119円後半から始まったあと、上旬は120円前後の狭いレンジ内の動きとなりました。中旬は、日本株の調整を受けて低リスク通貨である円が買われたほか、低調な米経済指標を受けた米国の早期利上げ観測の後退から、一時118円前半まで円買いドル売りが進みました。下旬は、世界的な株高を背景にリスクオンの流れから円が売られドル高に転じると、ドラギECB総裁が12月理事会での追加緩和を示唆したことからドル買いが加速しました。23日には中国人民銀行が追加緩和を発表し、ドル/円は一時121円56銭まで急伸びしました。その後、一進一退の展開が続き、30日の日銀金融政策決定会合で追加緩和が見送られるとドル/円は乱高下し、結局120円後半で月末を迎えました。

ユーロ/円は133円後半でスタートしたあと、上旬は世界的な株高を背景にユーロが強含む展開が続きました。中旬は、オーストリア中銀のノボトニー総裁など要人が追加緩和の可能性を示唆したことをきっかけに、ユーロが大きく下落しました。22日にドラギECB総裁が12月理事会での追加緩和を示唆するとユーロは対ドルで一段と下落し、対円でも円高・ユーロ安が進みました。下旬は、米連邦公開市場委員会（FOMC）後に12月の米利上げが意識されるとユーロ/円はさらに下落し、132円後半で月末を迎えました。

2.上場部分の運用実績

上場後10年以内の株式運用は、IPOで6銘柄を購入し、4銘柄を上場直後に売却しました。また、株価水準及び業績等を勘案し1銘柄を新規に組み入れました。購入は45百万円、売却は14百万円となりました。購入した主なIPO銘柄は、“高い成婚率”に強みを持つ結婚情報サービス事業を展開するパートナーエージェント（売却益率+217.1%）、独自のコンセプトのもと質を重視した飲食店の経営・運営企画を行うバルニバービ（同+129.8%）などです。

既組み入れ銘柄の運用成績は、アトラ（+22.9%）、カルビー（+14.4%）、メタックス（+66.2%）等、53銘柄中37銘柄が上昇しました。一方、クックパッド（▲7.7%）、みんなのウェディング（▲9.6%）、日本M&Aセンター（▲3.6%）等が下落しました。上場株式部分の収益率は+4.4%の上昇となり、ファンド全体ではリプロセルの株価下落（▲6.8%）の影響により+2.4%の上昇にとどまりました。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

2. 投資事業有限責任組合

組入投資事業有限責任組合

| 組合名 | 持分時価金額(百万円) |
|---------------|-------------|
| トランスサイエンス貳ビー号 | 352 |

(1) 株式

| 組合名 | 銘柄名 | 業種 | 株数(株) | 時価単価(円) | 時価金額(円) | 持分構成比 |
|--|---------------|-----|-----------|---------|--------------|----------------------|
| トランスサイエンス貳ビー号 | 上場株式 リプロセル | 医薬品 | 1,056,750 | 428 | 305,519,722 | 8.20% |
| ※本証券投資法人の組合の持分は、67.55%であり、組合損益の67.55%が本証券投資法人に帰属します。 | | | | | 持分(67.55%)合計 | 305,519,722 8.20% |

(2) 投資事業有限責任組合内現金等資金

| 組合名 | 時価金額(百万円) | 持分割合 | 持分時価金額(百万円) | 持分構成比 |
|---------------|-----------|--------|-------------|-------|
| トランスサイエンス貳ビー号 | 69 | 67.55% | 46 | 1.25% |

《ファンド・マネジャーコメント》

3.未公開部分、投資事業有限責任組合の運用実績

・当月はパラダイムシフトを全株売却しました。

4.今後の運用方針

予想外に減速した9月の米雇用統計発表の後、米利上げ観測時期の後退と各国・地域の中央銀行による緩和シフトへの期待を背景に、世界的な株高の動きが続いています。今後の株式市場については、期待先行となっている政策の発表の有無や経済指標に一喜一憂する展開が見込まれるものの、国内においては7-9月期の業績が明らかになるにつれて個別企業の業績に関心が高まるものと考えられます。国内の企業業績は欧米に比べ堅調なものになると見込まれており、企業業績への評価が進めば国内株式の支援材料になるでしょう。一方、米国の年内利上げが再度意識されるなか、対外債務国が多い国を中心に、アジア・新興国の先行きにも引き続き注視が必要と考えます。このような環境下、引き続き業績を精査し銘柄入れ替えを行う予定です。

未公開株については、組入れ済銘柄のM&Aなどによる売却を含め、早期の実現益確保に努めると共に、慎重に新規銘柄の発掘を行う方針に変更はありません。

投資事業有限責任組合への新規組入れ予定はありません。

また、大阪府下の未公開株の組入れに関しては、リプロセルの上場に伴う純資産総額の大幅な上昇により、組入比率が3.4%となっております。今後も銘柄発掘に努めますが、短期的には組入比率を高めることは困難な状況です。

コード8721 : ベンチャー・リヴァイタイズ証券投資法人

投資主様用資料

http://v-revitalize.co.jp

《投資先未公開企業に関する情報》

【直接投資企業】

会社名:株式会社紀文食品 URL: <http://www.kibun.co.jp/>

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 支社 | 事業の内容 |
|----|---------|----------|-----|-------|-----|------|--------------------------|
| 食品 | 1947年9月 | 4,426 | 3月 | 保戸 将人 | 東京都 | 大阪府等 | 水産練り製品を主体とした総合加工食品の製造・販売 |

事業の詳細 ①水産練り製品の製造、加工、販売及び輸出入 ②農畜水産物の加工、販売及び輸出入 ③農畜水産製品の製造、加工、販売及び輸出入

主要取引先 イオン株式会社 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社日本アクセス

会社沿革

| | | |
|------------------------------|---------------------|--|
| 昭和38年 横浜工場完成 | 昭和54年 「うなぎや」発売 | 平成9年 東日本の供給拠点、東京工場完成 |
| 昭和45年 業界標準モデル工場、静岡工場完成 | 昭和55年 中華惣菜「肉ぎょうざ」発売 | 平成10年 東京工場HACCP認証取得(対米・対EU) |
| 昭和52年 大豆たんぱくに着目。「豆乳」の製造、販売開始 | 昭和60年 CI導入 | 平成11年 東京工場HACCP認証取得(日本版)およびISO9002認証取得 |

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|---------|----------|--------|-----------|-------|-----------|-----|-------------|----|----------|--------|----------|--------|-----------|--------|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2015年3月 | 55,761 | 60,983 | 1,668 | 3,244 | 53 | 232 | 5 | 6 | 47,967 | 53,144 | 34,816 | 39,164 | 13,150 | 13,980 |

会社名:株式会社ドリーム・アーツ URL: <http://www.dreamarts.co.jp>

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 事業の内容 |
|-------|----------|----------|-----|-------|-----|------------------------------|
| 情報・通信 | 1996年12月 | 300 | 12月 | 山本 孝昭 | 東京都 | ソフトウェア製品事業、システム開発・コンサルティング事業 |

事業の詳細 インターネット/イントラネットベースの各種ソフトウェアパッケージ製品の開発、販売
先端技術・マーケティング・デザインを融合させたシステム開発・コンサルティング事業

主要取引先 三菱東京UFJ銀行 / 全日本空輸株式会社 / 株式会社商船三井 / 株式会社豊田自動織機 / 日本郵政グループ / コクヨ株式会社 / ユニ・チャーム株式会社 / 株式会社ユニクロ /

会社沿革

| | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| 平成8年12月 株式会社ドリーム・アーツ設立 | 平成15年7月 業務拡大に伴い、本店を東京都渋谷区広尾に移転 |
| 平成9年1月 本店を東京都港区南青山に移転 | 平成24年1月 本店を東京都渋谷区恵比寿に移転 |
| 平成13年12月 業務拡大に伴い、広島市中区に開発拠点「広島ラボ」開設 | |

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|----------|----------|-------|-----------|-----|-----------|-----|-------------|----|----------|-------|----------|-----|-----------|-----|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2014年12月 | 1,929 | 1,312 | 106 | 149 | 75 | 126 | - | - | 1,580 | 1,512 | 726 | 638 | 854 | 874 |

※ 決算期変更により前期の決算は、2013年4月1日から2013年12月31日までの9カ月間となっております。

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

コード8721 : ベンチャー・リヴァイタイズ証券投資法人

投資主様用資料

http://v-revitalize.co.jp

《投資先未公開企業に関する情報》

【直接投資企業】

会社名: SBIトランスサイエンス株式会社

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 事業の内容 |
|-------|----------|----------|-----|-------|-----|-----------------------|
| その他金融 | 2009年11月 | 10 | 12月 | 川島 克哉 | 東京都 | 投資事業組合財産の運用及び管理、投資助言業 |

事業の詳細 (株)トランスサイエンスの運営する任意組合及び投資事業有限責任組合を引継ぎ、運用管理を行う。
また金融商品取引法上の投資助言業者として、投資顧問契約者に対して助言・代理業務を行う。

会社沿革 平成21年11月 (株)トランスサイエンスからの新設分割法人として設立。同社運営の投資事業組合の運営管理事業に関して有する権利義務を承継。

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|----------|----------|-----|-----------|----|-----------|----|-------------|----|----------|-----|----------|----|-----------|-----|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2014年12月 | 222 | 118 | 185 | 82 | 115 | 79 | 120,000 | - | 631 | 526 | 134 | 90 | 497 | 436 |

会社名: 株式会社ワイズ

URL: <http://www.ys-pbs.jp/>

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 事業の内容 |
|-----|----------|----------|-----|--------|-----|--------------|
| 医薬品 | 2007年11月 | 80 | 6月 | 中島 壽一郎 | 東京都 | 医薬品の開発及び販売事業 |

事業の詳細 ヘルスケアに関わる研究開発から知的財産権の取得、製品開発および販売。製品化された商品および知的財産の国内・海外へのライセンスング。

主要取引先 アルフレッサ ヘルスケア(株)、東北化学薬品(株)、(株)大木、(株)SVD、(株)イワサキ 等

会社沿革 平成20年6月 設立 平成22年1月 社名変更
平成21年7月 本店移転 平成25年2月 「第8回日本バイオベンチャー大賞」 フジサンケイビジネスアイ賞 受賞

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|---------|----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-------------|----|----------|-----|----------|-----|-----------|----|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2015年6月 | 35 | 130 | -176 | -65 | 36 | -65 | - | - | 262 | 246 | 198 | 218 | 64 | 28 |

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。

コード8721：ベンチャー・リヴァイタイズ証券投資法人

投資主様用資料

http://v-revitalize.co.jp

《投資先未公開企業に関する情報》

【直接投資企業】

会社名：株式会社カルディオ URL：<http://www.cardio.co.jp>

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 事業の内容 |
|------|----------|----------|-----|------|-----|--|
| サービス | 2001年10月 | 50 | 3月 | 柳 裕啓 | 兵庫県 | 心臓疾患治療を目的とした新しい治療法の確立と最先端医療デバイス(機器)の開発 再生医療の実現に向けた研究開発、及び研究成果に基づいたアンチエイジング製品の開発 |

事業の詳細 大阪大学発ベンチャー。心臓・血管を中心とした循環器系における自己組織化を目的としたインプラント用デバイス基材(バイオマテリアル素材)の開発。心臓外科分野に於けるデバイスの研究開発と医療用デバイスの輸入販売。経皮吸収製剤化技術を利用したアンチエイジング製品/機能性化粧品の開発販売。2015年度より、小児用補助人工心臓の販売開始予定。平成27年度8月よりEXCOR Pediatric小児用体外設置式補助人工心臓システムの販売開始。

会社沿革 2001年10月に大阪大学第一外科の先生方を中心に、キャンパスベンチャーとして起業された。2005年7月にポートアイランド内の神戸バイオメディカル創造センター(BMA)に自社ラボを設立し、本社主要機能も同時に移転。現在、BMAを中心としてバイオマテリアルの開発及び主要大学との共同研究・開発を行っている。

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|---------|----------|----|-----------|----|-----------|----|-------------|----|----------|----|----------|-----|-----------|------|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2015年3月 | 97 | 77 | -1 | -5 | -1 | -5 | - | - | 153 | 42 | 299 | 187 | -146 | -145 |

会社名：株式会社ジェイ・エス・ビー URL：<http://www.jsb.co.jp>

| 業種 | 設立 | 資本金(百万円) | 決算期 | 代表者 | 所在地 | 支社 | 事業の内容 |
|-----|---------|----------|-----|------|-----|------|--------------|
| 不動産 | 1990年7月 | 1,124 | 10月 | 田中 剛 | 京都府 | 大阪府等 | 不動産賃貸借、管理、売買 |

事業の詳細 学生向けマンション・アパートの賃貸業を主体に、マンション企画・開発、設計、仲介・斡旋から入居者・建物管理、住宅設備機器の開発までをトータルで行う。

主要取引先 三井不動産株式会社 三菱UFJニコス株式会社 大学生活協同組合 全国農業協同組合連合会

会社沿革 昭和51年12月に設立された株式会社京都学生情報センターが当社前身で、学生専用物件の不動産賃貸業を開始。その後大阪・東京にも会社を設立して事業展開。全社的に経営の統括を行い、組織を整備する目的で平成2年7月当社設立。「UniLife(ユニライフ)」の名称で全国展開。また、マンション・建物ビル管理会社、学生生活支援会社を子会社にて展開。来るべき超高齢化社会に向けて高齢者住宅事業を開始、平成23年11月1日に高齢者向け住宅の紹介所『高齢者住宅情報プラザ Grand UniLife(グラン・ユニライフ)』を北海道から九州まで全国13店舗にて一斉オープン。平成24年5月には介護サービス事業を行う子会社8社を設立。当社が一括借上げしたサービス付き高齢者向け住宅の入居者を対象とした介護サービスの提供を開始。

直近決算の概要

| 直近決算 | 売上高(百万円) | | 経常利益(百万円) | | 当期利益(百万円) | | 1株当たり配当金(円) | | 総資産(百万円) | | 総負債(百万円) | | 自己資本(百万円) | |
|----------|----------|--------|-----------|-----|-----------|-----|-------------|-------|----------|--------|----------|--------|-----------|-------|
| | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 | 直近期 | 前期 |
| 2014年10月 | 30,969 | 27,557 | 704 | 446 | 316 | 528 | 1,625 | 1,625 | 20,363 | 20,506 | 15,587 | 15,854 | 4,776 | 4,655 |

※連結決算

このレポートはSBIアセットマネジメント株式会社からの運用の状況の報告を基に本投資法人が投資主の皆様にお知らせするために作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートは金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得申込みにあたっては、ご自身でご判断ください。このレポートは本投資法人が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。投資証券はリスクを含む商品であり、株式等の値動きのある証券に投資しますので運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証、利回り保証および一定の運用成果の保証をするものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資主の方が負います。投資証券は、預金保険および投資者保護基金の支払対象ではありません。本投資証券は、契約型の投資信託とは異なり、1口あたり参考評価額で追加設定・一部解約ができる商品ではありません。